

認定こども園町民説明会

本日、お話しする内容

1. 認定こども園検討に至るまでの背景・現状等について
2. 認定こども園の設置・運営主体について
3. 認定こども園開園に向けた検討状況（幼稚園教諭・保育士主体）
4. 認定こども園ができることでどうなっていくか？
5. これまでの経過と今後のスケジュール予定

1. 認定こども園検討に至るまでの 背景・現状等について

「子ども・子育て支援新制度」導入の背景



共働きの世帯



共働き家庭が増え 保育の需要が急速に増加

< 背景 >

- ・ 女性の就労と非正規雇用の増加
- ・ 少子化や核家族化の進行
- ・ 地域コミュニティの希薄化

専業主婦の世帯

★子どもや子育て家庭を社会全体で支援
する必要性

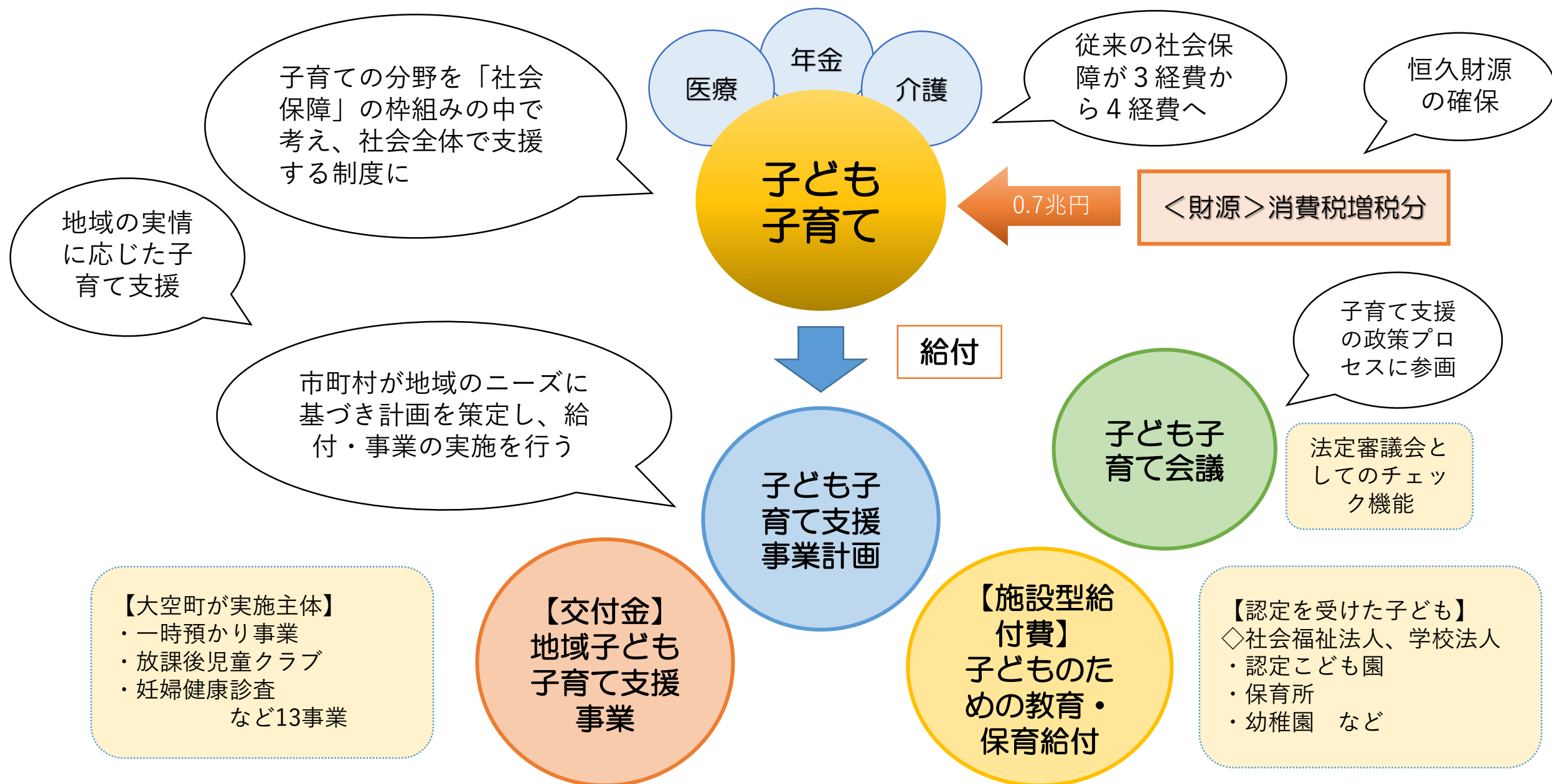
平成27
年から



こうした背景などから法改正を実施し、「子ども・子育て支援新制度」がスタート

☆「子ども・子育て支援新制度」とは
保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、幼児期の学校教育・保育、
地域の子ども・子育て支援を総合的に推進すること

「子ども・子育て支援新制度」とは



そもそも認定こども園とは

平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」がスタートし、全国的に幼保一元化が進み、教育と保育を一体的に提供できる「認定こども園」の整備が加速化

「認定こども園」とは

教育・保育を一体的に行う
施設で、幼稚園と保育所の
両方の良さを併せもつ施設

保育園

幼稚園

認定
こども園

子育て相談や親子の
集いの場提供などの
子育て支援も行う

全国の認定こども園の設置状況

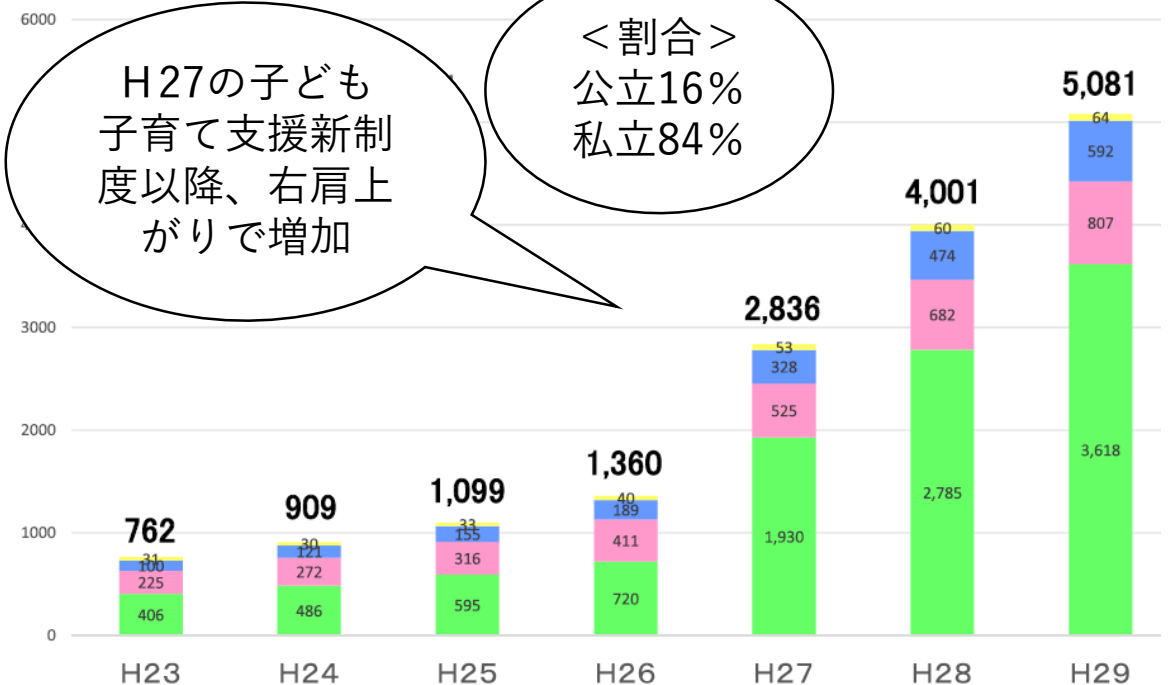
◇認定こども園の設置状況について（平成30年4月1日現在）

※括弧内は北海道の認定こども園数

公私の別	幼保連携型	幼稚園型	保育所型	地方裁量型	合計
公立	647 (17)	69 (4)	288 (26)	2 (0)	1,006 (47)
私立	3762 (174)	897 (59)	432 (58)	63 (6)	5,154 (297)
合計	4,409 (191)	966 (63)	720 (84)	65 (6)	6,160 (344)

◇認定こども園数の過年度推移（各年4月1日時点）

年度	認定こども園数	(内・公立)	(内・私立)
平成23年	762	149	613
平成24年	909	181	728
平成25年	1,099	220	879
平成26年	1,360	252	1,108
平成27年	2,836	554	2,282
平成28年	4,001	703	3,298
平成29年	5,081	852	4,229



現状の町立幼稚園・保育園の概要について

○女満別幼稚園

竣工年：1973年（昭和48年）
構 造：鉄筋コンクリート造
平屋建
床面積：1,184㎡

【課題】

- ・ 築45年が経過し老朽化が著しい
- ・ 敷地内に駐車場がない



○豊住保育園

竣工年：1989年（平成元年）
構 造：補強コンクリートブロック造
平屋建
床面積：324㎡

【課題】

- ・ 市街地から7.5kmの距離があり、送迎に時間を要する



○東藻琴幼稚園・保育園

竣工年：1975年（昭和50年）（幼稚園）
1978年（昭和53年）（保育園）
構 造：鉄骨造平屋建（幼稚園）
木造モルタル平屋建（保育園）
床面積：871㎡

【課題】

- ・ 築43年が経過し老朽化が著しい
- ・ 敷地内に駐車場がなく、東藻琴高校の駐車場を利用している



現状の町立幼稚園・保育園の運営・サービスの状況

◆女満別幼稚園（3～5歳児）

設置・運営 大空町・大空町教育委員会

入所時間 ・教育時間（8：00～13：00）
・預かり保育（13：00～18：00）
※土曜は8：00～12：00

給食 お弁当の持参

職員数 町職員7名、町嘱託9名（園長含）、公務補1名

◆東藻琴幼稚園（3～5歳児）

設置・運営 大空町・大空町教育委員会

入所時間 ・教育時間（8：00～13：00）
・預かり保育（13：00～18：00）
※土曜は8：00～12：00

給食 お弁当の持参

職員数 町職員4名、町嘱託5名（園長含）、公務補1名

◆豊住保育園（0～2歳児）

設置・運営 大空町・社会福祉協議会（委託）

入所時間 保育時間（8：00～18：00）
※保育短時間は16：00まで ※土曜は8：00～12：00

給食 ・0～1才児はお弁当の持参
・2才児は副食（おかず）の提供

職員数 社協職員2名、社協嘱託4名、社協臨時1名

◆東藻琴保育園（0～2歳児）

設置・運営 大空町・大空町教育委員会

入所時間 保育時間（8：00～18：00）
※保育短時間は16：00まで ※土曜は8：00～12：00

給食 お弁当の持参

職員数 町嘱託4名 ※園長は幼稚園と兼務

2. 認定こども園の 設置・運営主体について

大空町認定こども園基本構想の策定

老朽化した幼稚園等施設更新に併せ、認定こども園の検討を進める



今後の大空町の子どもたちに良質な幼児教育と安心な保育を提供できるよう、保護者ニーズと現状の課題を整理し、施設のあり方と方向性を示す「認定こども園基本構想」をH30年3月に策定

◆検討項目の整理

1. 幼稚園と保育園の機能を備えた
幼保連携型の認定こども園を整備する

2. 民設民営により、大空町と連携しながら
良質な育成環境を整える

3. 女満別は「めっちゃいるど館」横
東藻琴は「B&G海洋センター」前に建設する

こどもたちが元
気に過ごす「育
み」の拠点整備

設置運営主体の検討について

民設民営により、大空町と連携しながら
良質な育成環境を整える

◆認定こども園基本構想に基づく設置・運営主体移行の方針を策定

現状の課題

施設の老朽化

運営主体が
バラバラ

ニーズを踏まえた
サービスの拡充

職員の処遇改善の
必要性

保育教諭の確保が
困難

大空町の幼保施設で働く職員の
約7割が非正規職員の現状

民設民営のメリット

- ・「子ども・子育て支援新制度」における処遇改善の仕組みの活用
- ・国の財政支援活用により、保護者ニーズを踏まえたサービスの提供や、必要な職種ごとに必要な体制の整備



- 処遇が改善され、働きやすい環境づくりが可能となる
- 将来を描きやすく、保育教諭の確保につながる

公立のメリット

- ・公立園として、質の高い幼児教育・保育の実績を有する
- ・研修活動を重視し、小学校への接続を意識した教育活動を展開



- これまで培った質の高い教育・保育を引き続き提供可能
- 職員の意識・資質向上に加え、教育活動に期待する保護者ニーズに応えられる



民設民営のメリットを生かし、これまでの実績を踏まえ教育・保育の質の維持・向上を図るためには、町が密接な関わりを持つことが重要

設置運営主体の検討について

設置・運営主体の選定方法

次の「観点」と
「大空町の事情」
を踏まえて行う

【観点】

- ・ 民間活力を活用できる町内の事業者であること
- ・ 幼児教育・保育の実績を有する者であること
- ・ 公立施設としてこれまで培ってきた実績を今後も生かすため、教育・保育の運営や環境整備にあたり、町の関与が可能であること

【大空町の事情】

- ・ 町には、公立幼稚園の運営実績がある
- ・ 町内の民間事業者では、「大空町社会福祉協議会」のみが、現に保育運営実績を有している
- ・ 基本構想において、建設予定地を町有地から選定しており、今後、土地に関する検討を行う

設置・運営主体の選定について

観点整理

大空町の事情

【大空町の認定こども園の設置・運営主体】

「大空町社会福祉協議会」を選定することが望ましい

【理由】

- ・ 地域福祉の増進を図る民間の町内事業者である
- ・ 町の委託により、公益を目的とする事業として、現に公立へき地保育所運営の実績を有している
- ・ 「大空町地域福祉計画」と相互に連携し、「第2期大空町地域福祉実践計画」において、地域全体で子育て支援ができる環境づくりを推進している
- ・ 両者の運営実績を踏まえ、新しい幼保連携型認定こども園としての運営を、町と事業者がそれぞれの立場から協力し合いながら進めることが可能である



設置・運営主体を「**大空町社会福祉協議会**」とし、移行に向けた協議をすすめることとする

社会福祉協議会との協議経過

日にち	協議経過	内 容
7月19日	町長・教育長が社会福祉協議会を訪問	会長・副会長に設置運営の協議を依頼
7月30日	社会福祉協議会理事会	町との協議を了承
8月10日	社会福祉協議会から文書による通知	理事会結果の文書通知
10月26日	社会福祉協議会理事会（1回目協議）	制度概要の説明
12月5日	社会福祉協議会三役会議	運営シミュレーション結果の説明
12月21日	社会福祉協議会理事会（2回目協議）	運営シミュレーション結果の説明
1月22日	社会福祉協議会三役会議	協定書内容協議
2月1日	社会福祉協議会理事会（3回目協議）	協定書内容について理事会議決
2月15日	社会福祉協議会評議員会（最終協議）	協定書内容について評議員会議決
2月22日	認定こども園設置・運営に関する協定締結式	設置・運営に関する協定書の締結

子ども子育て支援新制度における市町村の役割

子ども子育て
は社会保障に
位置づけられ
ている

子ども子育て支援の
実施主体である大空町は、

大空町に
は責務が
ある

すべての子ども・子育て家庭を対象に、

「子ども・子育て事業」を

総合的に実施し確実に給付しなければならない

社会福祉協議会への支援等について

大空町

連携強化

社会福祉協議会

大空町認定こども園設置・運営にかかる協定締結

◇主な内容

【大空町の支援内容】

- ①人的支援（派遣法及び条例に基づく町幼稚園教諭・事務職員の派遣）
- ②財政支援Ⅰ（認定こども園施設・備品整備に対する補助）
- ③財政支援Ⅱ（教育保育の質の向上と量の拡充のための運営補助）
（経営体制・給与規程等確立のため業務委託料の補助）

【開設に向けた協議会等の設置】

- ①代表者による「開設協議会」の設置
- ②事務代表者による「開設調整会議」の設置
- ③保護者代表・大空町・社会福祉協議会による「三者連絡協議会」の設置

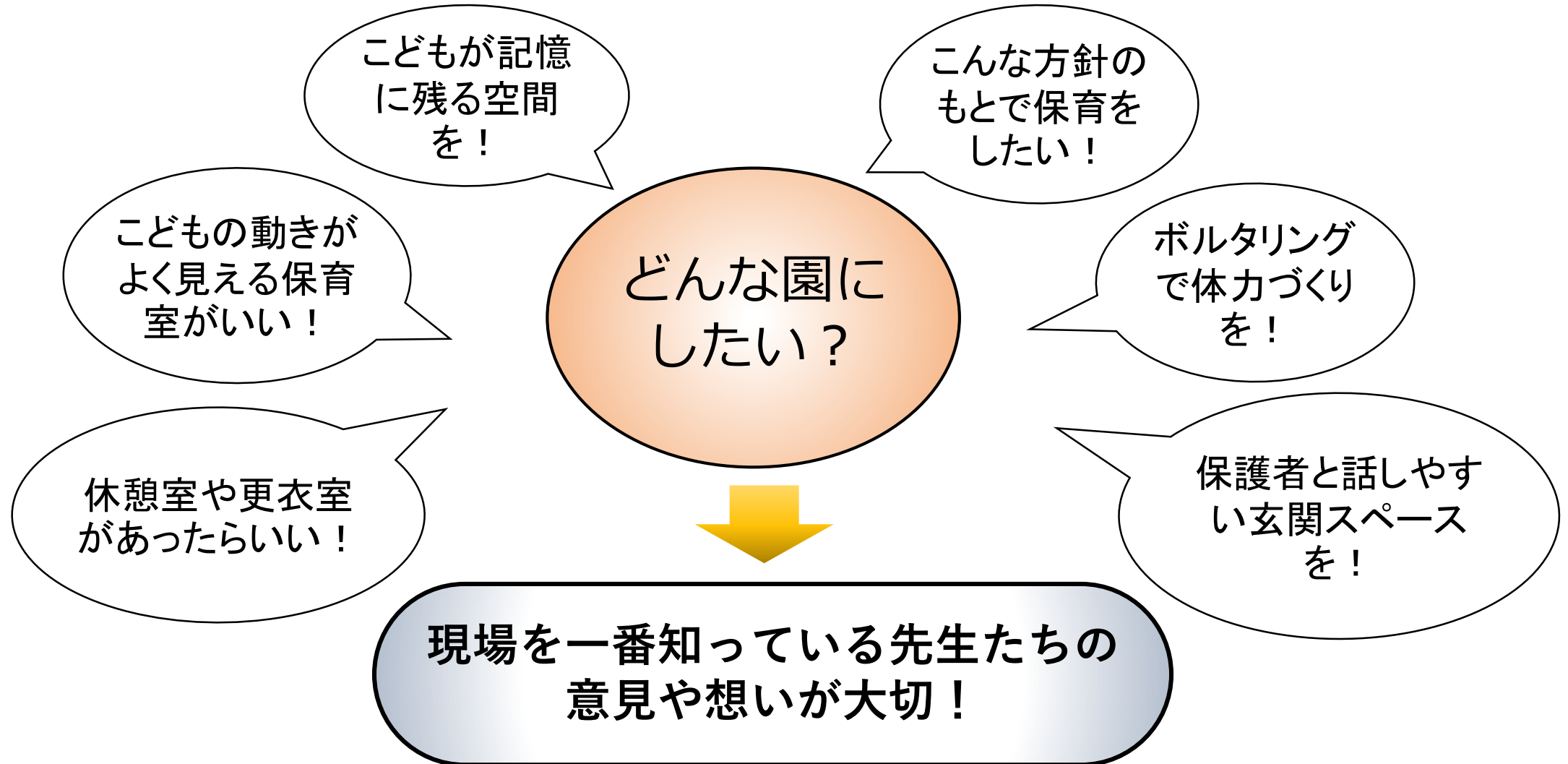
大空町の公
的関与を明
確にする

準備期間からの全面的な支援
町が各種手続き等の事務手続きを行う

3. 認定こども園開園に向けた検討状況 (幼稚園教諭・保育士主体)

新しい認定こども園をつくるために

幼稚園・保育園の先生たちの研修会を実施（平成30年4月開催）



新しい認定こども園をつくるために

検討のための組織体制

〈女満別地区〉

豊住保育園と女満別幼稚園
の先生たち

施設検討
グループ
11名

☆Gリーダー
☆サブリーダー

運営検討
グループ
10名

☆Gリーダー
☆サブリーダー

高校・認定こ
ども園推進室

連携・合同開催

リーダー会議

情報共有

他園視察

〈東藻琴地区〉

東藻琴保育園・幼稚園
の先生たち

施設検討
グループ
6名

☆Gリーダー
☆サブリーダー

運営検討
グループ
7名

☆Gリーダー
☆サブリーダー

新しい認定こども園をつくるために

協議内容や検討・留意事項

◇他園視察

- ・認定こども園ではどのような保育・教育を行っているか、どのような施設が良いかなどイメージの向上を図る
- ・イメージ共有のため各園混合で行うとともに、視察成果のフィードバックを図る



全16園（延べ人数127名）の視察を実施

◇施設検討グループ

- ・保育室のこと（数、広さ、配置など）
- ・職員室のこと ・お遊戯室（ホール）のこと
- ・駐車場のこと ・屋外施設（遊具等）のこと
- ・必要備品のこと など

◇運営検討グループ

- ・新しい園の教育理念や目標のこと
- ・幼児教育や保育のカリキュラムのこと
- ・各種研修のこと
- ・その他園運営に関すること など

☆施設検討にあたり留意すること

- ・こども目線、保護者目線、地域目線などを意識しての検討
- ・四季（春・夏・秋・冬）のことを意識しての検討
- ・今後、数十年使用すること（子どもの数は減少していくこと）を意識しての検討
- ・建設予定地に実際に足を運んでイメージすること

①施設面の検討状況

平成30年度認定こども園基本設計を両地区で実施

【基本設計とは】

敷地条件や周辺環境を踏まえながら、建物の形を具体的に決めていく作業。認定こども園は町の未来を担うこどもたちが過ごす空間であり、こどもの成長をサポートする施設づくり、こどもの記憶に残る空間づくり、安心してこどもを預けられるあたたかい施設づくり、まちや保護者、先生たちの希望や想いを育むような施設づくりが大切となる。

施設面の検討状況について

施設グループ検討の様子

女満別地区

東藻琴地区

園ではっぴょう
会を開催した
い！

こどもがわくわ
くする遊びス
ペースを！



はだし保育を実
践できる施設に
したい！

のびのび遊べ
る広いグラウ
ンドを！

施設面の検討概要について（女満別地区）

整備概要

【開園予定】2020年度（H32年）秋

【整備期間】2019年度（H31年）～2020年度（H32年）

【建設場所】めちやいんど館横

【構造形式】木造平屋建て

【延床面積】1,580㎡程度

【概算事業費】※基本設計段階

・建設工事費 803百万円（建築・電気・機械）74百万円（地中熱工事費）・外構工事費 174百万円
・実施設計費 35百万円 ・監理委託費 15百万円 ・備品購入費 26百万円 **合計 1,127百万円**

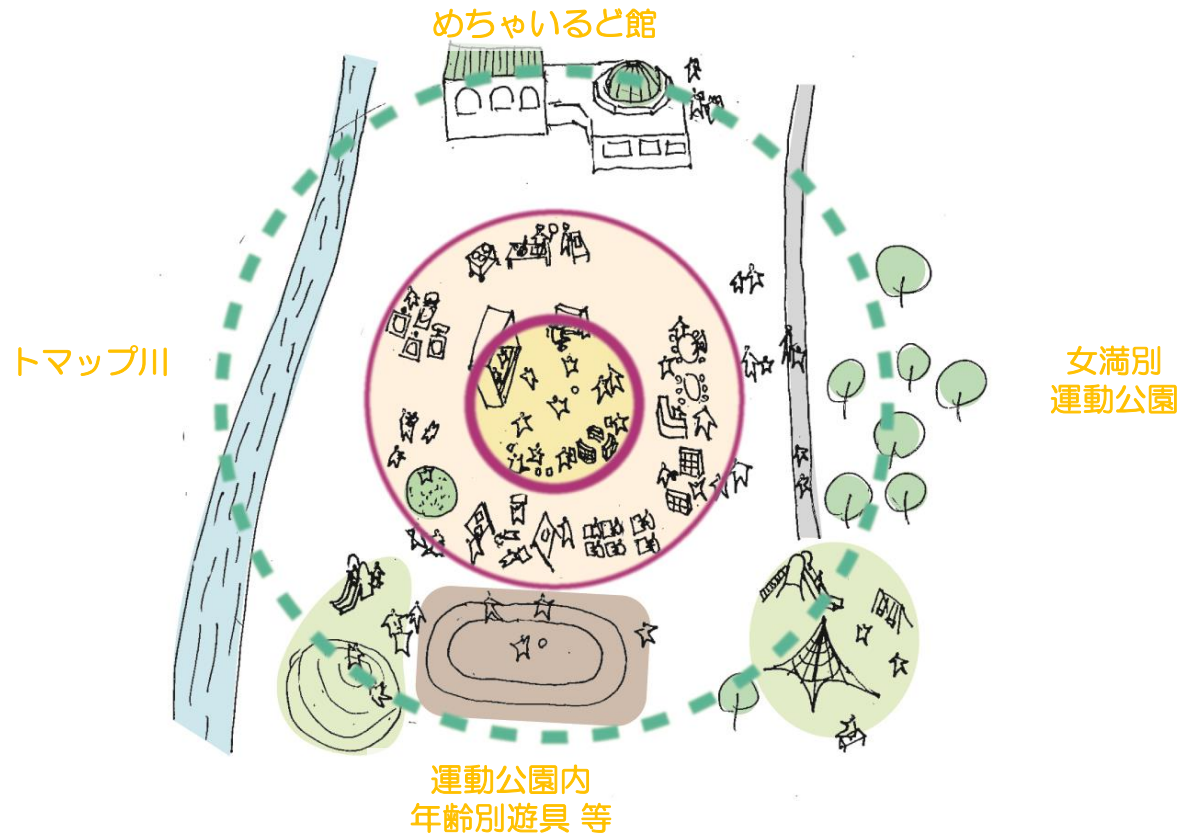
≪イメージ図≫



施設面の検討概要について（女満別地区）

「豊かな環境と調和する認定こども園」

- めちゃいるど館、運動公園と連携する施設
- 豊かな環境と全方位で接する施設
- 遊び場を施設の中心に配置したまとまりある施設



全体配置計画



施設面の検討概要について（女満別地区）

平面計画

遊び

笑顏

わくわく

のびのび

検討詳細



未来

安心

動線

一日の流れ



施設面の検討概要について（女満別地区）

遊戯室

- 園児が走り回れる十分な広さを確保
- 上部ハイサイドライトで採光通風を確保
- 隣接の物品庫は上部をロフトとし、収納スペースを拡大

未満児エリア

- 人通りの多くなるエントランスから離して配置
- 屋外出入り口付近に足洗い場を設置

プレイルーム／屋外遊び場

- 落ち着いて遊ぶための場所として、床を下げて半独立とした場所を整備
- のびのび遊べるようセットバックした屋外遊び場

トイレ

- 3歳児WCはすぐにトイレに行けるよう保育室から出入り可能とする
- 先生が保育室から離れてしまう時間を短縮するため、大人用トイレを配置
- 幼児WC 2は屋外から利用可能とし、別途手洗いを設置

給食調理室

- こども目線で調理を見学できるように床を下げて窓を設置

管理エリア

- 事務室は玄関、遊戯室、保護者の送迎等が確認できる位置
- 感染症予防の観点から、医務室は勝手口の近くに配置
- ロッカールーム・休憩室は隣接させ、勝手口に近く奥まった位置に配置することで、使いやすく落ち着いた空間とする

エントランス

- こども達が並んで座って靴を脱げるよう角がなく丸みのある形状
- 訪問者と職員が対面可能な窓口カウンターを設置
- お迎えを待つ際に読書できるスペースを、玄関が見える位置に設置

保育室

- 学年2クラスを設置。境界に移動式間仕切りを採用することで、一室利用を可能とし、クラスの変動や学年行事に対応
- グラウンドに面して配置し、各保育室から直接外への出入りを可能とする
- 屋外出入り口付近に足洗い場を設置

のびのびホール

- 遊戯室と高さの連続した空間の中で、のびのびと広がる空間とする
- 遊戯室と保育室の間の緩衝帯として、物品庫やトイレと共にあそびの空間を設ける



施設面の検討概要について（東藻琴地区）

整備概要

【開園予定】2021年度（H33年）秋

【整備期間】2020年度（H32年）～2021年度（H33年）

【建設場所】B & G 海洋センター前

【構造形式】木造平屋建て

【延床面積】1,150㎡程度

【概算事業費】※基本設計段階

・ 建設工事費 589百万円（建築・電気・機械）59百万円（地中熱工事費）・ 外構工事費 96百万円
・ 実施設計費 26百万円 ・ 監理委託費 8百万円 ・ 備品購入費 16百万円 **合計 794百万円**

《イメージ図》



施設面の検討概要について（東藻琴地区）

遊戯室

- 上部ハイサイドライトで採光通風を確保
- ホールとの間は移動式間仕切りとし変動できる空間とする
- 物品庫は上部ロフト及びステージ背面にも設置し、収納スペースを拡大

多目的ホール

- 子育て支援室との一体利用、大人数での会議、行事の準備作業等に対し移動式間仕切りで柔軟に対応できる広いホール空間

給食調理室

- こども目線で調理を見学できるように床を下げて窓を設置

トイレ

- 3・4歳はすぐにトイレに行けるよう保育室と隣接させ、室内から直接出入り可能とする
- 先生が保育室から離れてしまう時間を短縮するため、大人用トイレを配置
- 幼児WC 1は屋外から利用可能とし、別途手洗いを設置

管理エリア

- 事務室は玄関、遊戯室、保護者の送迎、グラウンドが確認できる位置
- 感染症予防の観点から、医務室は勝手口の近くに配置
- ロッカールーム・休憩室は隣接させ、勝手口に近く奥まった位置に配置することで、使いやすく落ち着いた空間とする

玄関・エントランスホール

- こども達が並んで座って靴を脱げるよう角がなく丸みのある形状
- 訪問者と先生が対面可能な窓口カウンター
- 大きな壁面を活用し、マグネット式作品掲示スペースを確保

保育室

- 移動式間仕切りを採用することで、一室利用を可能とし、学年交流等に対応
- グラウンドに面して配置し、各保育室から直接外への出入りを可能とする
- 屋外出入り口付近に足洗い場を設置

未満児エリア

- 未満児が使用する部屋を整理し、人通りの多くなるエントランス付近から離して配置
- 外遊びや緊急避難時にすぐに外に出られるよう、カート置き場を隣接

プレイルーム／屋外遊び場

- 落ち着いて遊ぶための半独立した場所とし、未満児保育室から様子を見守り可能とする
- 未満児がのびのび遊べるようセットバックした屋外遊び場

のびのびホール

- お遊戯室へとつながる直線のホール
- あそびや図書だまりを配置することで、こども達の特別な空間を演出



②運営面の検討状況

今年度は主に、大空町認定こども園の「理念と目標」を検討

○開園に向けての想定される協議事項をピックアップ ○次年度以降、様々な意見等を踏まえながら検討を進めていく

①園のビジョンに関わること
要領 理念 目標 サービス

④教育・保育に関わること
行事 特色ある活動 飼育栽培活動 はだし保育 幼保活動比較調整 特別支援教育
指導要録 教材教具 幼小接続の連携

②職能向上に関わること
園務分掌 役割 シフト 園内研修 教育研修

⑤地域・家庭・保護者に関わること
父母の会 スクールバス 入園面接 登降園時の対応 給食弁当 制服 園歌

③教育課程経営に関わること
教育課程基底表 教育課程の編成 指導計画 学校評価 日課表

⑥開園に関わること
開園・落成式 引越計画

⑦その他
施設名称・愛称

運営面の検討状況について

運営グループ検討の様子（両地区合同開催）

新しいこども園の保育
教育目標などを考え
ています



あきらめない心、
がんばる心を身に
つけてほしい！

自己肯定感
の育みを！

こどもたちが「生き
る力」の基礎を培
う観点からの目標
設定を！

こどもたちの笑顔、
やってみたいを大
切にしたい！



運営面の検討概要について

【大空町認定こども園の理念案】

つながる笑顔 ひろがる笑顔 生きる力の根っこを 育むこども園

設定理由

人格形成の基礎を育む幼児教育の目標達成に向け、大空町教育の基本理念「つながる教育」「ひろがる教育」の基盤づくりが必要。

子どもたちの笑顔が、小学校・中学校・高校とつながり、そして未来へと広がるように！

知識・技能
の基礎

人格形成の基礎

生きる力の基礎

学びに向かう力・
人間性等の基礎

思考力・判断力・
表現力の基礎

設定理由

豊かな自然と温かな人間関係のもとで、友だちとの遊びや様々な体験を通し、できた喜び、考える喜び、表現する喜びなど、わくわくする生活の中で、生きる力の根っこ（基礎）を育みます。

遊びこむ

関わる

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

《知育》
きらきらじぶんで
かんがえるこ

健康

言葉

《徳育》
ぽかぽかおもいやり
のあるやさしいこ

環境

人間
関係

《体育》
すくすくあかるく
げんきなこ

表現

《食育》
もぐもぐおいしく
たべるこ

運営面の検討概要について

重点目標でめざす子ども像

思考力の
芽生え

知育

きらきら じぶんで
かんがえるこ

- 目を輝かせながら好奇心や探究心をもつ子ども
- 「見たい」「聞きたい」「やってみたい」気持ちをもつ子ども
- 「はてな？」を発見して自ら行動できる子ども

豊かな感
性と表現

徳育

ぽかぽか おもいやり
のある やさしいこ

- みんなと仲良くして助け合える子ども
- 誰にも思いやりがある優しい子ども
- 「ありがとう」「ごめんね」を素直に伝えられる子ども

健康な心
と体

体育

すくすく あかるく
げんきなこ

- 友達と明るく元気よく遊ぶ子ども
- 体を動かす楽しさを知る子ども
- 最後まであきらめないたくましい心をもつ子ども

自然との
関わり・
生命尊重

食育

もぐもぐ おいしく
たべるこ

- 自分たちで作ったものをおいしく食べる子ども
- 自分の命と健康を大切にしようとする子ども
- 基本的生活習慣を身に付けようとする子ども



開園に向け、今後より具体的な運営事項等を検討

4. 認定こども園ができることで
どうなっていくか？

認定こども園整備に併せた子ども・子育て支援体制の確立

地域子ども・子育て支援事業（13事業）

大空町が実施主体

- ①妊婦健康診査
- ②乳児家庭全戸訪問事業
- ③養育支援訪問事業
- ④利用者支援事業
- ⑤一時預かり事業
- ⑥病児保育事業体調不良型
- ⑦延長保育事業
- ⑧子育て援助活動（ファミリーサポート）
- ⑨放課後児童クラブ
- ⑩地域子育て拠点事業
- ⑪子育て短期支援事業
- ⑫実費徴収補足給付事業
- ⑬多様な事業者参入促進能力活用事業

子ども子育て支援の量の
拡充が必要

一般的に認定こども園等に委託する
ケースが多い

認定の種類

1号認定

3歳から5歳で、
保育の必要がなく
教育を受ける
子ども

2号認定

3歳から5歳で、
保育が必要な
子ども

※保護者の就労状況に
応じた「保育標準時
間」と「保育短時間」
がある

3号認定

0歳から2歳で、
保育が必要な
子ども

※保護者の就労状況に
応じた「保育標準時
間」と「保育短時間」
がある

1号・2号・3号認定子ども

社会福祉協議会が実施主体

認定こども園
0～5さい



保育サービスにかかること

認定こども園基本構想時に子育て世帯にアンケートを実施

Q 幼児教育・保育施設にどのような保育サービスがあったらよいか ※複数選択可

- ①給食を提供してほしい ②朝の保育受入れ時間を今より早くしてほしい ③保育受入れ時間を今より長くしてほしい
④土曜日や日曜日などの休日保育をしてほしい ⑤一時的な保育をしてほしい ⑥その他自由記述

回答結果

こども園になると

①給食サービスの希望 (87.4%)



給食提供の実施（自園での調理）

②朝の保育時間延長の希望 (31.1%)



11時間開園が必要なため、現状より30分は拡大見込（7：30～）

③夜の保育時間延長の希望 (23.5%)



11時間開園が必要なため、現状より30分は拡大見込（～18：30）

④休日保育の希望 (36.1%)



土曜保育の時間の拡大を検討（地域の実情に応じて設定）

⑤一時保育の希望 (36.1%)



一時保育の実施を検討（入園していない子の預かり）

⑥その他記述 (5.9%)

急な発熱の連絡
に対応できない



病児保育体調不良型の実施を検討

※保育中に微熱など体調不良となった園児を保護者が迎えに来るまでの間預かる

認定こども園の利用時間等イメージ

7:30 8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 18:30

※時間は決定したものではありません

1号
認定

一時
預かり

教育標準時間認定（8:00～13:00→4時間以上）

一時預かり事業

2号
認定

保育標準時間認定（フルタイム就労者の子ども）（7:30～18:30→11時間）

延長
保育

保育短時間認定（パートタイム就労者の子ども）（8:00～16:00→8時間）

延長保育事業

3号
認定

保育標準時間認定（フルタイム就労者の子ども）（7:30～18:30→11時間）

延長
保育

保育短時間認定（パートタイム就労者の子ども）（8:00～16:00→8時間）

延長保育事業

病児保育事業体調不良型（入園している子どもが微熱等を発熱し保護者が迎えに来るまでの間）

認定を受け
ていない
子どもや
保護者

一時預かり事業（認定を受けていない子ども等が保護者の事情により一時的に保育が必要になった場合）

5. これまでの経過と 今後のスケジュール予定

今年度の取り組みにかかる説明経過について

町議会

12名

◇説明6回

(産業建設文教常任委員会・合同
常任委員会)

子ども子育て会議

14名(学識経験者、従事者、
保護者、公募町民)

◇説明3回

教育委員会会議

5名

◇説明4回

社会福祉協議会

理事16名

◇説明(別紙参照)

高校・認定こども園推進室

幼稚園・保育園 の職員

35名(女幼、豊保、
東幼保)

◇研修会3回

P T A 連 合 会

研修会

◇43名参加(12/1開催)

(町内の幼、小・中・高校の保護者)

ふれあいトーク

◇24カ所で開催
(12/9~2/22)

◇510名参加

説明経過での質疑等

主な質疑内容	回答
民営化のメリットは？	民営だと公立では活用できない国の財政支援施策が受けられ、職員の待遇改善が図られることが一番大きな要因となります。それが、職員の確保にもつながってくるものと考えます。
民営化になると保育料はどうなるか？	保育料は市町村が設定することとなっているので、民営化を要因として保育料が上がることはありません。
設置主体となる社会福祉協議会への支援体制は？	ハード整備の財政支援はもとより、これまで公立で培ってきた教育保育の質を落とさぬように、町が法人に対し密接に関わり、公的関与を行います。また、職員派遣等を行い、運営面の支援を行います。
保育教諭は確保できるのか？	保育教諭の確保は全国的な課題となっています。待遇面や働きやすい環境づくりなど魅力あるこども園にしていけることが必要となります。また、大学とのつながりや実習受入体制、奨学金制度のことなど、確保に向けて、今後取り組みを進めていきます。
女満別地区は近くに川があり、東藻琴地区は道路に面している。安全対策は？	運営にあたっては子どもの安全が第一となります。両地区において、全体的にフェンスを設置するなどして対策を図ります。
女満別地区の建設地は、めっちゃいんど館より、地盤が低いがどうなるのか？	現況レベルをベースとしての建設となります。緩やかな勾配とすることで、めっちゃいんど館側との安全な接続を図ります。

説明経過での質疑等

主な質疑内容	回答
発表会（お遊戯会）は、こども園で実施するのか？	実施方法等はその時の状況を踏まえた各園の判断となりますが、ステージ舞台袖の設置や控え室へのつながりなど、発表会開催を考慮したつくりとしています。
特別支援の子の部屋はあるのか？	専用の部屋はありませんが、医務室など支援が必要な子が落ち着ける場を設けています。
駐車場の位置は？	女満別地区はめっちゃいんど館北側に大きく配置し、玄関前にも数台分配置します。東藻琴地区は、グラウンドを大きくとるため相撲場前に駐車場を整備します。
女満別地区の駐車場は遠くないか？	敷地の中で全体的な配置の検討を行った上での位置となったことをご理解願います。遠いかどうかは個人の感覚にもよりますが、親子で歩いて登園することは大事な時間でもあると考えます。
バスの乗り降りはどこで行うか？	女満別地区はめっちゃいんど館と同じバス停（バスレーン有）、東藻琴地区は道路の横断を要しない位置での乗り降りを現在のところ予定しています。
事業費は高くないか？	基本設計において、視察先の事業費や、ここ数年著しい資材・労務単価の上昇なども考慮し、検討してきたところですが、今後、実施設計において事業費の圧縮に努めていきます。

今後のスケジュール予定について（施設面）

2019年度
（平成31年度）

2020年度
（平成32年度）

2021年度
（平成33年度）

2022年度～

女満別

H31.4-
H31.7
実施設計

H31.10-H32.7
建設・外構工事
備品購入

女満別認定こども園
運営開始（H32.秋）

東藻琴

H32.4-
H32.7
実施設計

H32.10-H33.7
建設・外構工事
備品購入

東藻琴認定こども園
運営開始（H33.秋）

今後のスケジュール予定について（運営面）

2019年度
（平成31年度）

2020年度
（平成32年度）

2021年度
（平成33年度）

H31.4-H32.3

第2期「子ども・子育て支援事業計画」
策定（ニーズ調査実施4月－6月）

H31.4-H32.7

- ・地域子ども子育て支援事業（13事業）検討
- ・保育料・利用者負担等の検討
- ・職員研修

女幼
豊保
閉園

東幼保
閉園

H31.4～

【開設協議会、開設調整会議、三者連絡協議会】
開園に向けた運営面・サービス面等の検討・協議

H31.4-H32.7

経営計画作成（財務・給与規定・業績管理等）

H32.秋～

女満別認定こども園運営開始

H31.4～ 職員体制等の検討・確立

H32.3-H32.6

認可申請（女満別）

H33.3-H33.6

認可申請（東藻琴）

H33.秋～

東藻琴
認定こども園
運営開始

大空町

社会福祉協議会

おわりに

大空町は、自らの責任と関与のもと

保護者が、安心してわが子を通わすことができるように
職員が、安心して生き生きと働くことができるように
子どもたちが、毎日、笑顔で過ごすことができる

認定こども園の開園のために

大空町社会福祉協議会と連携して取り組みを進めていきます

ご清聴ありがとうございました